

第4号様式（第11条関係）

特 定 作 業 実 施 届 出 書

年 月 日

鎌ヶ谷市長 様

届 出 者 住所(所在地) (郵便番号)
氏名 (名称及び代表者の氏名)

この届出 職氏名
の取扱者 (電話番号)

特定作業の実施について、鎌ヶ谷市公害防止条例第17条第1項、第18条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

届出に係る特定作業の区分（該当するものを○で囲むこと。）	1 ばい煙 粉じん 悪臭	2 騒音 振動	3 地下水位の著しい低下 地盤の沈下
作業場の名称	(電話番号)		
作業場の所在地	(郵便番号)		
公害防止担当組織名（責任者職氏名）	()	資本金若しくは出資金又は資産の総額	万円
業種又は作業の種類		常時従事する従業員の数	人
主要生産品目		通常の始業及び終業の時刻	時 分から 時 分まで
届出済の特定作業又は特定施設 (該当するものを○で囲むこと。)	特定作業	特定施設	用途地域の種類
	1 ばい煙 粉じん 悪臭	1 ばい煙 粉じん 悪臭	特定作業に要する土地の面積
	2 騒音 振動	2 騒音	△ 種類
	3 地下水位の著しい低下 地盤の沈下	3 振動 地下水位の著しい低下 地盤の沈下	特定概要 実施の期間及び作業の時間 ばい煙等の防止又は処理の方法
別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり
添付書類	(1) 特定作業に係る事業経歴書 (2) 特定作業に係る組織図 (3) 特定作業の場所の付近の見取図		
※ 審査結果			
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号	※備考

備考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- △印の欄については、別紙1から3までのうち該当するものによること。ただし、地下水位の著しい低下及び地盤の沈下に係る作業にあっては、第3号様式別紙5によること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

別紙1

ばい煙及び粉じんに係る特定作業の概要

作業の実施	作業実施(予定)年月日	年 月 日	※区分 既・新・増・変		※備考	
特定作業の種類						
作業の方法	特定作業の目的に係る施設の種類		能力	L/時 kg/時		
	1日の作業時間	午前 時から 午後 時まで	1か月の作業日数	日間		
	原品を含まず(薬)	種類				
		使用割合				
	1時間の使用量					
作業工程(反応工程)		別紙のとおり				
処理の方法	処理施設の種類、名称及び型式					
	処理能力	排気型式	自然・押込・誘引			
		風量	Nm ³ /分	mmA q	使用水量	L/分
	ばい煙又は粉じんの種類					
	ばい煙又は粉じんの濃度	処理前	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³
処理後		ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³	
捕集効率		%	%	%	%	
排気筒		高さ	m	口径	m	
排出ガス量及び温度		最大	通常	温度 °C		
		Nm ³ /分	Nm ³ /分			
排出口から敷地境界線までの最短水平距離		m				
特定作業場から発生する廃棄物の種類及び処理方法						
特定作業において執りうる条例第15条の措置の方法						
添及び書図類面	1 ばい煙又は粉じんの排出及び処理作業の系統概要説明書 2 ばい煙又は粉じんの量等に関する説明書 3 ばい煙又は粉じんの特定作業の目的に係る施設の構造概要図 4 ばい煙又は粉じんの処理施設の概要図及び設置場所を示す図面 5 作業場の整地内の建物の配置図及び作業の目的に係る施設の配置図					

備考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 特定作業の種類欄には、鎌ヶ谷市公害防止条例施行規則別表第2の1に掲げる番号及び作業名を記入すること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

別紙2

悪臭に係る特定作業の概要

※区分
既・新・増・変
※備考

作業の実施	作業実施(予定) 年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
特定作業の種類				
作業の方法	特定作業の目的に係る施設の種類の種類			
	原料の種類			
	原料の使用量(貯蔵種類及び貯蔵量)			
	製品名及び製造量			
処理の方法	建屋の構造			
	集気の方法			
	処理施設の種類の種類、名称及び型式			
発生臭の予想種類等		処理前		
		処理後		
		処理前		
		処理後		
		処理前		
		処理後		
排出ガス量	最大 通常	Nm ³ /分 Nm ³ /分	最大 通常	Nm ³ /分 Nm ³ /分
排出ガス温度		℃		℃
排出口の高さ		m		m
排出口から敷地境界線までの最大水平距離		m		m
特定作業から発生する廃棄物の種類及び処理方法				
特定作業において執りうる条例第15条の措置の方法				
添付書類及	1 悪臭の排出及び処理作業の系統概要説明書 2 悪臭の量等に関する説明書 3 悪臭の特定作業の目的に係る施設の構造概要図 4 悪臭の処理施設の概要図及び設置場所を示す図面 5 作業場の敷地内の建物の配置図及び作業の目的に係る施設の配置図			

- 備考
- ※印の欄には、記入しないこと。
 - 特定作業の種類欄には、鎌ヶ谷市公害防止条例施行規則別表第2の1に掲げる番号及び作業名を記入すること。
 - 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。

騒音又は振動に係る特定作業の概要

※区分 既・新・増・変
※備考

特定作業の種類 (該当のものを○で囲むこと。)	1 板金又は製かんの作業 2 鉄骨又は橋梁の組立ての作業 3 ブルドーザー、パワーショベル、バックホーその他これに類する整地機又は掘削機を使用する作業	1 板金又は製かんの作業 2 鉄骨又は橋梁の組立ての作業 3 ブルドーザー、パワーショベル、バックホーその他これに類する整地機又は掘削機を使用する作業	
作業実施(予定) 年 月 日	年 月 日	年 月 日	
特定作業の目的に係る施設の種類の			
施設の型式及び能力			
施設の数			
作業の方法	1日の作業時間	午前 時から 午後 時まで	午前 時から 午後 時まで
	1箇月間の作業日数	日/月	日/月
	季節的変動の概要		
	原材料の種類		
	使用量		
作業場の状況			
騒音又は振動の防止の方法	別紙のとおり	別紙のとおり	
添付書類及び図面	1 騒音又は振動の特定作業に係る作業工程図 2 作業場の敷地内の建物の配置図及び作業の目的に係る施設の配置図 3 屋内の作業場にあつては、建物の構造等の図面		

備考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 作業場の状況の欄には、特定作業を行う場所が、建屋内か、屋外かを明確にすること。
- 騒音又は振動の防止の方法は、別紙とし、特定作業を行う建屋の構造、遮音^{しゃ}塀^{べい}の設置等騒音又は振動の防止に関して講じようとする措置、現に講じている措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を用いること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。